

令和2年度災害ボランティア講座実施要項

1 目 的

近年、毎年のように全国各地で災害が起きており、一定規模の災害の場合には、災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災地の復旧・復興や被災者の支援活動が行われています。

また、新型コロナウイルスの感染が懸念される中で、感染拡大を防止した災害ボランティアセンターの設置・運営や、ボランティア活動を行うことが必要です。

そこで、災害が起きたとき、私たちにできることはどんなことがあるのでしょうか。起きてはならない災害ですが、いざというときに活動できるよう、災害ボランティア活動や災害ボランティアセンターの運営について学びましょう。

2 主 催 社会福祉法人 萩市社会福祉協議会

3 共 催 萩青年会議所

4 後 援 萩市（予定）

5 日時・会場

日 時：令和3年1月17日（日）13:00～16:30（受付12:30～）

会 場：萩市総合福祉センター 1階 多目的ホール

6 内 容

12:30 受 付

13:00 開 会

13:10 講 義

新型コロナウイルス感染が懸念される状況における災害ボランティアセンターの設置・運営について

講師 山口県社会福祉協議会 地域福祉部 部長 大河原 修さん

13:50 報 告

令和2年台風10号に伴う避難所の状況について

萩市 総務部 防災危機管理課 地域防災マネージャー 福井 俊寛さん

14:00 講 演

コロナ禍で考える災害ボランティアセンターのあり方

～令和2年豪雨での現場から～

講師 災害NGO結 代表 前原 土武さん

15:30 休 憩

15:40 交流会

16:30 閉 会（予定）

- 7 対象者 災害ボランティア活動や災害ボランティアセンター運営の経験がある方
- 8 申込み 萩市社会福祉協議会へ12月1日(火)～12月25日(金)までに
電話またはFAXでお申込みください。
*新型コロナウイルス感染予防のため先着50名とさせていただきます。
- 9 参加費 無料
- 10 その他
 - ・換気のために常に窓を開放しますので、防寒対策をお願いします。
 - ・マスクの着用と受付での検温をお願いします。
 - ・健康チェックシートをご記入のうえご持参いただき、受付でご提出ください。
 - ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、講座内容の変更や中止または延期することがあります。
- 11 お申込み・お問合せ先
社会福祉法人萩市社会福祉協議会 地域福祉課 (担当：等々力美里)
電 話 0838-22-2289 FAX 0838-22-2026
メール todoriki@hagi-shakyo.or.jp

災害NGO結 代表 ^{まえはら とむ}
前 原 土 武 さん

《プロフィール》

1978年沖縄県生まれ。美容師、アウトドア添乗員を経て、東日本大震災をきっかけに現職。発災後24時間以内に災害地に駆けつけ、被害の概況の発信や今後必要とされる支援を見立て、復旧・復興期まで幅広く支援調整業務を行う。

団体名である「結」は、出身地沖縄の「ユイマール」(共同作業の習わし)と、自然災害で被害に遭われ困っている方々と、それをサポートしたい方々を少しでも早く繋げる事で未来の笑顔に結び付いてほしいという想いが込められている。